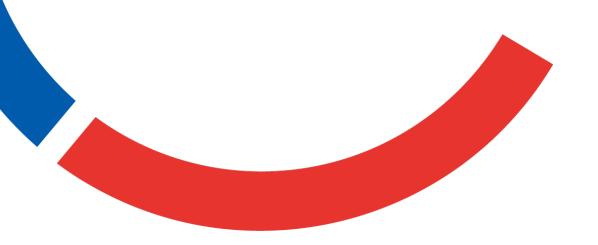




Windows 10 IoT Enterprise 概要 プレビュー資料



東京エレクトロン デバイス株式会社

クラウドIoTカンパニー エンベデッドソリューション部 2017年2月

AGENDA



- Windows 10の特徴
- Windows as a Service
- Windows 10のサービシング
- CB∠CBB
- Windows 10エディションごとの違い
- 組み込み製品に有用なロックダウン機能
- Windows 10 IoTの各エディション
- Windows 10 IoT Enterpriseのアクティベーション
- まとめ

Windows 10の特徴





ユニバーサルアプリ
ユニバーサルドライバ



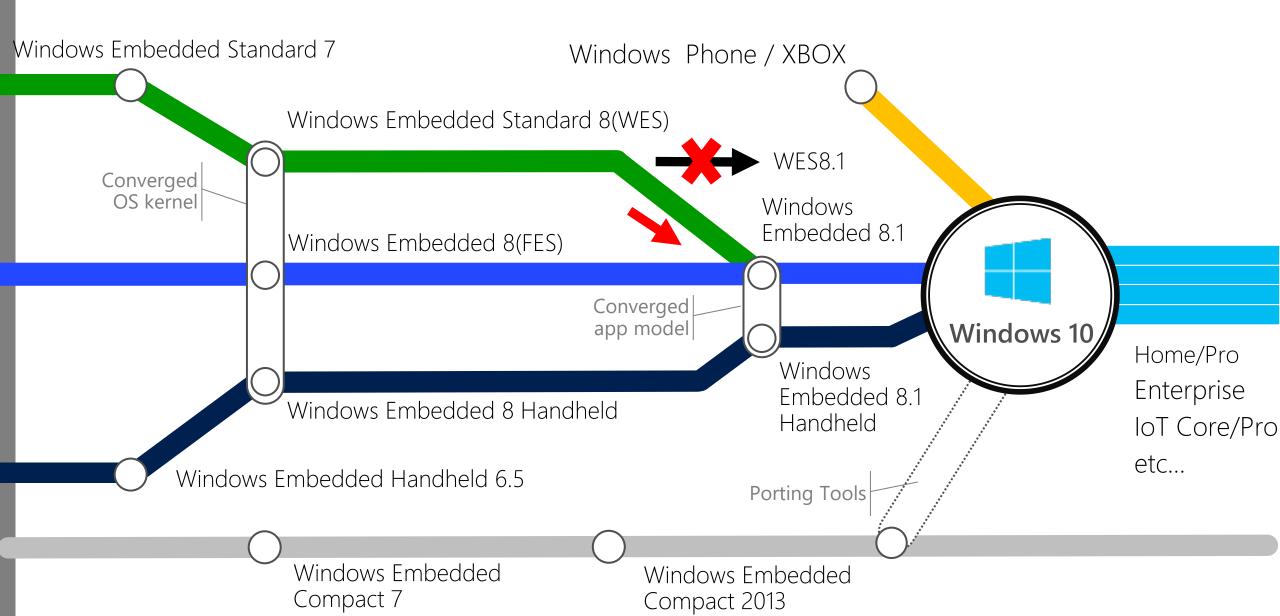
さらにきめ細やかになったロックダウン機能



周辺機器への接続性 クラウドへの接続性

Windows 10でプラットフォームを統合





ユニバーサルWindowsプラットフォーム

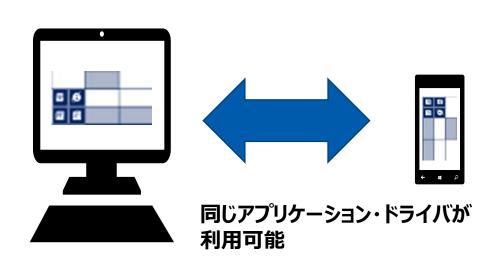


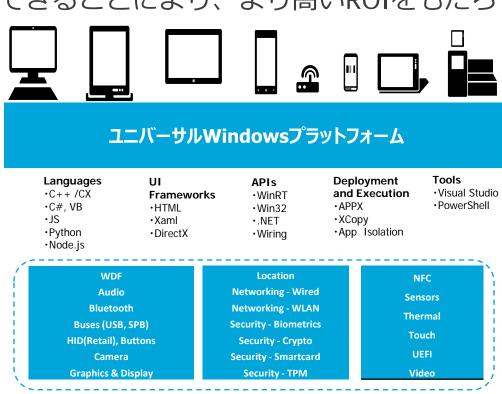
■ ユニバーサルアプリケーション / ユニバーサルドライバー

統合された APIを使い, 一つの ユニバーサルWindowsアプリケーション/ユニバーサルWindowsドライバを作り、すべてのエディションのWindows 10に展開が可能に

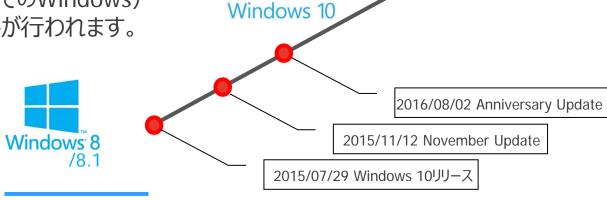
● 異なる規模のデバイスに同じアプリケーションが展開できることにより、より高いROIをもたら

します





従来のWindowsは数年ごとに新しいバージョンとしてリリースされてきましたが、Windows 10以降はWindows as a Service (=サービスとしてのWindows)というコンセプトの元、継続的にOSの提供が行われます。







Windows 10 サービシング



Windows 10 には CB/CBB/LTSBの3つのサービスオプションがあります。 Windows 10 IoT Enterpriseでは、2つのサービスオプションが選択可能です。(CBBは1607から追加)

サービスオプション	サポートされるエディション	主な利点	次のサービシングが提供 される目安	新しい機能アップグレー ドの適用期間	サポート期間
Current Branch(CB)	-Home -Pro -Education -Enterprise	できるだけ早く新機能をユーザーで利 用可能	約6ヶ月 (年2回程度を計画)	即時	次世代(約6ヶ月)の機能アップグレードが公開されるまで
Current Branch for Business(CBB)	-Pro -Education -Enterprise CBB -Windows 10 IoT Enterprise CBB (1607)	展開の前に新しい機能アップグレード をテストするための追加時間を提供	約6ヶ月 (年2回程度を計画)	約6ヵ月 ※機能アップグレードのタ イミングによります。	2世代目(約12ヶ月)の 機能アップグレードが公開 されるまで
Long-Term Servicing Branch(LTSB)	-EnterPrise LTSB -Windows 10 IoT Enterprise LTSB 2015 LTSB 2016	Windows 10リリースの長期的な展開を可能	2-3年間隔予定	なし	リリースから10年間

※Windows 10 IoT Enterpriseは、組み込み向けのライセンスです。



本資料の完全版をご希望の方は、下記URLよりお申し込みください

https://esg.teldevice.co.jp/iot/windows10/document_form.html





共に創る 新たな価値を



東京エレクトロン デバイス株式会社

クラウドIoTカンパニー エンベデッドソリューション部

https://esg.teldevice.co.jp/iot/

E-mail: esg@teldevice.co.jp TEL:045-443-4021